

日の出小「学校評価」アンケート集計結果

平成23年12月実施

評定規準	5 よく知っている。強くそう思う。	回収率	児童 99% (463名)
	4 少し知っている。少しそう思う。		保護者 87% (409名)
	3 どちらとも言えない。		教員 100% (24名)
	2 あまり知らない。あまりそうは思わない。		
	1 まったく知らない。まったくそう思わない。		

※表の見方は、評価基準のポイント合計の平均値となります。

	対 象	設 問	本年度	昨年度
I 教 育 活 動	①	児童 <small>がつきゆうもくひよう</small> 学級目標や、 <small>ことし</small> 今年わたしたちが <small>めざ</small> 目指すことを知っている。	4.1	4.2
		保護者 学校の目指す「教育目標」や「我が子の学級目標」を理解している。	3.1	3.3
		教員 「組織目標」「グループ目標」「自己目標」を認識して、努力・実践している。	4.7	4.3
	②	児童 <small>じぶん</small> 自分の学級は、 <small>みな</small> みんな仲良く、 <small>まとまっていて</small> 楽しい。	4.0	4.1
		保護者 子どもの学級はまとまりがあり、良い学級であると思う。	3.6	3.8
		教員 学級経営に努力しているので、まとまりがあり、うまくいっている。	3.8	3.6
	③	児童 <small>ともたち</small> 友達のことやその他で困ったりしたとき、 <small>先生</small> 先生に相談しようと思う。	3.7	3.8
		保護者 先生は、子どもをよく見て対応してくれていると思う。	4.1	4.4
		教員 児童一人一人をよく観察し、カウンセリングなどで対応している。	3.9	3.8
	④	児童 <small>がっこう</small> 学校は、楽しいから休みたいくない。	4.1	4.2
		保護者 学校（先生）は、子どもが楽しく学校生活を送れるようにしている。	4.1	4.3
		教員 児童が毎日、楽しく学校生活を送れるように配慮・努力している。	4.1	4.2
	⑤	児童 <small>じゆぎよう</small> 授業のめあてや課題がわかり、 <small>一生懸命</small> 一生懸命に取り組んでいる。	4.0	4.1
		保護者 子どもの学習予定や、現在学習している内容を知っている。	3.7	4.2
		教員 児童に学習予定・本時の目当てを知らせ、計画に沿って実践している。	4.0	4.4
	⑥	児童 <small>じゆぎよう</small> 授業はわかりやすい。わからないところは <small>おし</small> 教えてくれる。	4.2	4.3
		保護者 学校（先生）は、子どもが理解しやすいように教えてくれる。	3.9	4.1
		教員 全児童の理解を求め、授業の工夫・改善を実践している。	4.0	4.0
	⑦	児童 <small>どうとく</small> 道徳の授業ではよく考え、よく発表している。	3.4	3.6
		保護者 学校（先生）は思いやりや、命の大切さなどよく指導してくれている。	3.8	4.1
		教員 道徳の授業を大切に、教材研究をして臨んでいる。	3.6	3.6
	⑧	児童 <small>がっこう</small> 学校（先生）は、 <small>国語や算数以外</small> 国語や算数以外のいろいろなことを教えてくれる。	4.3	4.4
		保護者 学校は、環境、国際理解など新しい教育課題に取り組んでいる。	3.3	3.4
		教員 今求められている教育課題を研修・理解し、積極的に実践している。	3.5	3.4
	⑨	児童 <small>じぶん</small> 自分の通知票を見て、 <small>よい</small> 良いところやがんばるところがわかる。	4.2	4.4
		保護者 子どもの通知票を見て、適切に評価を受けていると思う。	4.0	4.3
		教員 児童の評価については、各種資料を集積し正當に評価している。	4.2	4.3

II 開 か れ た れ た 学 校 ・ 学 校 と の 連 携	⑩	児 童	担任以外の先生とも話しやすい。	3. 9	4. 0
		保護者	学校（先生）は、電話や訪問時の対応が良い。	4. 2	4. 5
		教 員	電話での対応は、直接対面している時以上に気を付けている。	4. 3	4. 4
	⑪	児 童	担任以外の先生にも、よくあいさつをする。	4. 1	4. 2
		保護者	学校を訪問したときは、担任以外の先生にもあいさつされる。	4. 4	4. 7
		教 員	来校者には、保護者かどうかわからなくてもよくあいさつする。	4. 8	5. 0
	⑫	児 童	家庭では学校や学 級、友だちの話をよくする。	4. 1	4. 2
		保護者	学校は、「学校だより」「週報」などで児童の様子をよく伝えてくれる。	4. 1	4. 3
		教 員	学級・児童の様子を、保護者にわかってもらえる努力をしている。	4. 0	4. 1
	⑬	児 童	学校からの「お知らせ」は、その日のうちに家の人にわたす。	4. 2	4. 2
		保護者	学校は、授業参観や行事など、教育活動への参加を呼びかけている。	4. 1	4. 4
		教 員	授業参観や行事など、教育活動への参加を呼びかける努力をしている。	3. 9	4. 0
	⑭	児 童	家の人は、いろいろな用事でよく学校に来るし、学校の話をよく聞いてくれる。	4. 0	4. 1
		保護者	授業参観やその他学校行事、PTA活動には、積極的に参加している。	3. 6	3. 9
		教 員	保護者の来校があるときは、良かったと思ってもらえる努力をしている。	4. 2	4. 3
	⑮	児 童	お父さんやお母さんの言うことと、先生の言うことが一緒である。	3. 8	3. 8
		保護者	先生との話し合いをもち、理解し、子どもへの対応を同じにしたい。	3. 8	4. 0
		教 員	保護者との話し合いをもち、理解してもらい、児童への対応を同じにしたい。	4. 3	4. 3
⑯	児 童	家の人や近所の人が、学校で勉強を教えてくれたら楽しい。	3. 9	3. 8	
	保護者	授業や行事、その他の活動で、協力できることがあれば参加したい。	3. 7	3. 9	
	教 員	授業や行事に、保護者や地域の方にもっと参加して欲しい。	3. 7	4. 2	
⑰	児 童	家で注意されることは少ないので、学校はきゅうくつだと思う。	2. 1	2. 4	
	保護者	子ども達を見ていると、学校より家庭で教えるべきことが多いと思う。	3. 4	3. 7	
	教 員	いろいろな場面で、これは家庭で教えて欲しいと思うことが多い。	3. 9	4. 3	
III 環 境 整 備	⑱	児 童	校庭や教室、トイレ、廊下等を、もっときれいにしようと思う。	4. 0	4. 0
		保護者	学校は季節の花などが整えられており、学習環境としてふさわしい。	3. 7	4. 1
		教 員	学校・学級は、環境を整え、学習に集中できる状態になっている。	3. 8	4. 1
	⑲	児 童	学校や教室には、危ないところはない。	3. 4	3. 7
		保護者	学校は、児童が快適で安全に学校生活を送れるようになっている。	3. 6	4. 0
		教 員	特に教室は、児童が安全で快適に学習できるように配慮している。	4. 3	4. 2
⑳	児 童	先生は、学校の外でも危険があることをよく教えてくれる。	4. 3	4. 5	
	保護者	学校は、危険箇所や不審者などの事故について配慮している。	3. 9	4. 3	
	教 員	校外の危険箇所や、不審者による事故を配慮し、常に指導している。	4. 6	4. 2	
IV 学 校 の 特 色	I	児 童	私は、日の出小学校の児童でよかったと思っている。	4. 3	4. 4
		保護者	日の出小学校は、学習環境・活動・内容共に充実していると思う。	3. 7	4. 0
		教 員	日の出小学校は、学習環境・活動・内容共に充実していると思う	3. 9	4. 0

平成23年度「学校評価」アンケート結果について（ご報告）

大寒の候、保護者の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校教育にご協力とご理解をいただきまして、感謝申し上げます。

さて、本校教育活動について、12月に保護者の皆様から評価やご意見をいただいた結果についてまとめましたので、ご報告いたします。それぞれの評価を真摯に受け止め、学校・家庭・地域の連携を深め、地域に根ざした信頼される学校づくりに取り組んでいきたいと考えておりますので、今後ともご理解・ご協力をお願い申し上げます。

記

1 日の出小「学校評価」アンケート集計結果（別紙参照）

2 結果の考察、及び保護者の皆さまの【その他・意見】

昨年度に比し、ほとんど全ての項目において低下している結果を厳しく受け止め、改善をしなければならないと考えております。

《 I 教育活動 》

①及び②③⑧においてのみ「教員」の評定が向上しているが、全てに於いて「児童」「保護者」は下降（一部同じ）している。教員は目標を認識し、それに基づき学級経営、学習指導を実践し、結果が出せていると判断しているが、残念ながら「児童・保護者」にはそう思われてはいないということになる。

私が、客観的に見ても職員は熱心に取り組んでくれていると評定できるので、その知らせ方や、殆ど出来ていてもあと1ポイントやり残しがあるということだと判断します。

低下はしているものの、肝心な部面でのポイントは4を超えており下記のように捉えてくれている方もいるということをお励みにして、「教員②③④」を向上させることから始めます。

【その他・意見】から

- ② ○よく学校内の出来事や友達の話をしてきている。良い学級にいるからだと思う（1・2・5年）
○まともがあり、良い学級です。（2年）
○授業参観時には、楽しくまわっている様子が伺えます。（2・5年）
- ③ ○子どもをよく観察し、その子に合わせたきめ細かな対応をしておりとても信頼できる。（1年）
○いつもあたたかく見守ってくれていると思います。感謝しています。（1・2・5年）
○先生は、子供達をよく見て、よいことはよい、悪いことは悪いと、きちんと教えてくれています。時に励まし、子どもにそった対応をしてきています。（2・6年）
- ④ ○校長先生、教頭先生も子供達に積極的にかかわってくださっているおかげで毎日楽しく過ごしているようです。（2年）
○先生は良くやっているといます。（5年）
- ⑤ ○ノートなどを見て確認しています。（1・2年）
○子どもの得意なことだけでなく、苦手としている部分もわかった上で指導して下さるので安心する。（5年）
- ⑥ ○宿題などすらやらせているので理解しているのだと思います。（1年）
○先生は子どもの理解度に添って声かけしてくれます。（2年）
○勉強を「楽しい」と思わせる工夫をしてくださり、イヤイヤではなく自ら取り組んでいる。（5年）
- ⑦ ○授業で大切なものについて答える問いに「家族」と記入してあるのを見て感心しました。（1年）
○道徳やお休みの子供達へのお手紙などを通じ、思いやり等について指導してくれています。（2年）
○「ひとつの花」の授業では、先生が涙を流し、戦争のつらさを子供達に指導してくれました。（4年）
- ⑧ ○日々の学校生活の中でエコや環境について指導してくれています。（2年）
○この便利な世の中で、とても大事なことを教えていただけたと思います。（4年）
- ⑨ ○生活面などとても適切に評価できていると思います。（1年）
○次はもっとがんばろう！！と意欲をもてるような評価で、子どももやる気を出している。（5年）

《 II 開かれた学校・学校との連携から 》

⑩「児童」のみ向上しており、他は全て低下している。基本と言うべき⑩あいさつにおいて、「教員」が完全ではないという点を反省し、⑩「児童・保護者・教員」をせめて4点台後半にしなければならない。

⑫「教員」の取り組みは高率と言えず、⑬も低下しているが、先生方はよくやってくれていると言えます。

⑭「保護者」の率を向上させるためにも、休日実施や内容・運営の工夫などに取り組む必要があると考えます。教員、保護者が知り合い、児童を両者で見つめ育てた方が効果的であると考えています。

⑮「学校活動への保護者の参加」については、期せずして保護者・教員が同数値となりました。

これは、⑭「保護者」数値及び下記「意見」にも多種あるように、保護者の方の忙しさや、多数の児童をお預かりし育てなければならない学校には、学校の方針・取り組みがあるのでということの現れかとも思えます。

⑯は児童の躰について、三者（児童・保護者・教員）の取り組み・とらえ方の指標となるものであり、この項においてのみ、低数値が望ましいわけです。

かつては、「起床、洗顔、歯磨き、朝のあいさつ等々、これは家庭で躰けて欲しい」と思ってしまう場面が多かったのですが、現在はそうではなくなってきたということだと思います。

【その他・意見】から

⑩○電話や訪問時の対応はよいです。（1年）

○個人情報管理等をしっかりとっていただきたいと思います。（1年）

○子供を気にかけてくれて、子供も喜んでいました。（2年）

○担任の先生以外の先生もとても親切に対応してくださっていると思います。（2年）

○先生方はとても話しかけやすい感じです。（4年）

⑩○知らない先生からも、元気にあいさつされて気持ちよいです。（1・2年）

- さんさんクラブや学童保育のお迎えの時、真っ暗な中でもあいさつしてくださる先生がおります。子供達のよいお手本です。ありがとうございます。(2年)
- 子供達、先生方、みなさんのあいさつは気持ちがよい。とても良い気分になれます。(5年)
- ⑫○学校だより「ゆずりは」の【校長室から】をとても楽しみにしています。子供が校長先生の話をよくしてくれませんが、とてもわかりやすく学校の様子がよくわかります。(2年)
- ⑬⑭○開かれた日の出小学校になってきているように感じます。(2年)
- 授業参観は、クラスの様子や子供の様子がよく理解でき、そしてとても楽しい。(2年)
- 多すぎ(4年)
 - 親の出番を増やさないで(親が来れない子供がかわいそう)(5年)
 - PTA委員会など人数や中身をもっと減らしてほしい。(5年)
 - 役員をやりたくなくても押しつけでやらせるのはおかしい。(5年)
- ⑮⑯○時間が許す限り、協力したいと考えております。(2年)
- 子供が安心して取り組める環境に感謝しています。(5年)
- できれば、学校に出向きたくない。めんどろは嫌だ。(5年)
- ⑰○生活面の指導、常識などは、家庭で親が関心を持って教えるべき。(1年)
- 登下校時の危険な行動や下校後の自転車の乗り方(ヘルメットなど)等は家庭で厳しく教えるべきだと思う。(1年)
- 基本的には家庭での教育が必須です。集団生活の中で学習することは学校と思います。(2年)
- 家庭で教えるマナーやルールは別として、集団生活は、学校でしか学べず、どちらも同じくらいなので、家庭が多いとは思わない。(5年)
- 立哨指導の時にあいさつのできない児童ばかりだったことが残念でした。(1年)
 - 生活の基本ができていない児童が多いと思う。まずはあいさつのできる児童にしてほしい。(1年)
 - ゆとり教育が終わり、詰め込み教育に変わった為。(5年)

《 III 環境整備から 》

震災後、復興途中であることから、大凡は推測できた数値ですが、唯一向上してる⑬⑭の「教員」に比し、⑯「保護者」、及び⑰「児童」の数値は震災の影響とはばかりは言えず、学校(教員)が配慮できる心と目を育て、市とも連携して取り組まなければならないと考えます。

【その他・意見】から

- ⑮⑯⑰
- 現在の日の出の状況下でも、安全に登校できるよう。また不審者などへの対応についても子供達に指導されている。(2年)
- 通学路の変更や危険箇所を調べてハザードマップの作成や説明会、立哨指導、下校時の送りなど本当に子供達のことを考えて下さっていると思いました。本当にありがとうございました。(2・3年)
- 今回の震災で、花どころか、登下校も心配な中、学校は十分に環境を整えていると思う。(5年)
- 授業中でも、学校へ出入り自由なところが少し心配。

《 IV 学校の特色から 》

「教員」の数値の低下は遺憾です。環境について充実していないと捉えているのかと思うが、活動・内容でそれを補っていると自信を持てる取り組みを実践します。

【その他・意見】から

- 担任の先生は、子供達のことを常によくみてくださり、とても感謝しております。(4年)
- 学校は、親の意見に耳を傾けても流されてはいけないと思う。親の顔色を窺うのではなく、児童のありのままを伝え、共に対応してくれる先生と活動できれば、もっと充実した学校生活を送れると思う。(5年)

問い合わせ 日の出小学校 66-2020
教頭 今泉 博之